

2022年1月11日

株式会社岩手銀行

「いわぎんSDGs評価・宣言サポートサービス」によるSDGs宣言策定支援について (株式会社宮古衛生社)

岩手銀行(頭取 田口 幸雄)では、2021年10月1日よりお客さまのSDGs (Sustainable Development Goals; 国連が提唱する「持続可能な開発目標」をいいます。)に係る取組みを支援するサービス「いわぎんSDGs評価・宣言サポートサービス」(以下、本サービスといいます。)の取扱いを開始しました。この度、本サービスを通じて株式会社宮古衛生社(代表取締役社長 杉本 裕樹)のSDGs宣言を策定支援しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、今後もお取引先企業とともに、SDGsの取組みを通じた地域貢献および地方創生の推進に取組んで参ります。

記

1. 会社概要

会社名	株式会社宮古衛生社
本社所在地	岩手県宮古市小山田四丁目5番24号
代表者	代表取締役社長 杉本 裕樹
主な商品・サービス	環境サービス業(し尿汲み取り、浄化槽維持管理、水道工事、ごみ収集)

2. 当社のSDGs宣言上の取組内容に関連するゴール:



3. 本サービスについて

アンケート形式のチェックシートによるお客さまへのヒアリングを通じてSDGsへの取り組み状況を評価し、結果をレポートとしてご報告いたします。また、ご希望するお客さまにおきましては、独自の「SDGs宣言」策定に向けた支援を実施いたします。

※ 本サービスの開発・導入に際し、三井住友海上火災保険株式会社およびMS&ADインターリスク総研株式会社の協力を得ております。

以上



出典) 国連広報センター

【本件に関するお問い合わせ先】
法人戦略部 事業性理解推進チーム
電話：019-601-8869

株式会社宮古衛生社

SDGs宣言



宣言日 2022年1月11日

宣言者 代表取締役社長 杉本 裕樹

当社は、企業理念である「快適な暮らしのトータル管理の実現」および経営理念である「生き残ることだけを考えるのではなく、お客様から生き残ってほしいと思われる企業を目指す」を体現するため、SDGsのゴール達成に向け、下記の取り組みを実施していくことを宣言します。

重点的な取組テーマ	取組内容	関連するゴール
「住み続けられるまちづくり」実現への貢献	<ul style="list-style-type: none"> 県沿岸地域の河川環境の維持および水質保全に向けた継続教育 ペーパーレス推進を通じたゴミ削減 天災時のインフラとして役割を果たすべく、独自に防災計画策定に取り組む 各種地域イベントへの積極的な参加/協力 	
公民連携の構築と強化	<ul style="list-style-type: none"> 公・民の知恵を結集し、環境サービス業界の未来に繋がる様々なアイデアの創出 	
仲間づくりと健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> 心身ともに信頼できるリレーションの構築を通じた良好な雇用環境の維持と整備 役職員の健康診断および二次検診へのサポートを実施 	

※ 本SDGs宣言は、三井住友海上火災保険㈱およびMS&ADインターリスク総研㈱の協力を得て㈱岩手銀行が提供する「いわぎんSDGs評価・宣言サポートサービス」の評価結果を踏まえて当社が独自に策定したものであり、三井住友海上火災保険㈱、MS&ADインターリスク総研㈱および㈱岩手銀行から認証されたものではありません。